

持続可能な
インパクトを
生み出そう

Ueno East Rotary Club since 1981.04.23



上野東ロータリークラブ

週報

Weekly Report 2026-2027

事務所

三重県伊賀市西明寺 2756-104 ヒルホテルサンピア伊賀内
TEL 0595-24-4650 FAX 0595-24-4656

例会

毎週木曜日 12:30 第3週例会 18:00 点鐘
ヒルホテルサンピア伊賀 TEL 0595-24-7000



2026-2027年度
上野東ロータリークラブ クラブ合同例会
原点回帰
"back to the basics"

□ 2117 No.46

■ URL : <http://www.ict.ne.jp/~u-eastrc/>

■ e-mail : u-eastrc@ict.ne.jp

本日の例会 第2125回 2026年9月3日(木)

開会点鐘 12:30

ソング

出席報告・会長の時間・幹事報告・ニコニコボックスの報告

本日のプログラム『ガバナー公式訪問・4クラブ合同例会』

閉会点鐘 13:30

前回の例会 第2124回 2026年8月27日(木)

開会点鐘 12:30

ソング『日も風も星も・風になりたい』

ゲスト紹介【国際ロータリー第2630地区 会員増強委員会 副会長
三曾田雅子様】

出席報告・会長の時間・幹事報告・ニコニコボックスの報告

本日の行事『会員増強・新クラブ結成月間に因んで』

閉会点鐘 13:30

出席報告 小林出席委員長



正会員数	38名
欠席免除者数	6名
欠席免除者以外の欠席者数	5名
出席率	84.38%

修正出席率報告
8月6日 修正出席率96.67%

私も仏壇じまいしました。
子どもには残さない。
これが今の時代の流れだと思います。
私はもうすぐ墓じまいもしますよ。

会長の時間 鈴木会長



まず業務連絡です。本日、例会終了後に年次総会があります。
その後、第1回指名委員会を開きますので、委員の方はご参加ください。
本日の会長の時間は、毎月27日の仏壇の日にちなみ仏壇管理についてです。
私の実家が大阪にあり、母親が元気な時は仏壇の管理も任せていました。ですが、
数年前に施設に入ることになってからは、定期的な仏壇の管理が出来ていない状況
でした。先日、子供3人を含めて仏壇管理についての家族会議をしたところ、子供た
ちから「お父さんに仏壇じまいをしておいてもらいたい」と言われてしまいました。
そして先々月、ついに仏壇じまいを行いました。代々守ってきたものが簡単になく
なってしまう、あっけなさを感じました。
私が亡くなってしまった場合はどうになってしまうのか、模索している途中です。

幹事報告 代理:乾会員



本日平井幹事がお休みのため、代理で3点報告いたします。
1点目、来週9月3日はガバナー公式訪問4クラブ合同例会です。皆様ご出席ください。
親睦委員の方とSAAの方は11時30分集合をお願いします。
2点目、本日例会終了後の年次総会へご出席ください。
3点目、来週9月1日・2日はサンピア休館日です。ご注意ください。



三曾田様:本日は、お呼び頂きありがとうございました。よろしくお願いいたします。

鈴木会長:三曾田様、本日は卓話よろしくお願いいたします。

乾会員・長谷川会員・小林会員・中西会員・宮田会員・中村会員

三曾田様、本日は卓話よろしくお願いいたします。

中井会員:地区増強副委員長三曾田様をお迎えして。

西会員・山本会員・出後会員・神戸会員・福永会員・栗本会員

地区会員増強委員会三曾田雅子副委員長様、本日の卓話宜しくお願いします。

恒岡会員:委員会欠席のお詫び。

本日の卓話 会員増強委員会 副委員長 三曾田雅子様

2026-27年度の第2630地区会員増強卓話として、国際ロータリーのオンラインカ・ハキーム・ババロラ会長が掲げる「持続可能なインパクト」第2630地区河合ガバナーの掲げられた「未来につながるロータリー」および、第2630地区が目指す「変わる勇気、変わらない矜持」を胸に抱いた「凜とした品格」についてお伝えします。

1. 冷徹な現実と明確な目標

2026年7月1日時点での地区会員数は2,917名(ローターアクト35名を含む)です。過去には3,066名までV字回復したものの、前期はマイナス108名と減少傾向に転じています。だからこそ、今年度の目標は「各クラブ、純増1名」です。安易な数集めではなく、活動に共感する仲間を一人ずつ迎えることで、地域の奉仕力を高めていきます。

2. 持続可能な奉仕と組織の「質」

「持続可能なインパクト」とは一発のイベントではなく、未来へ良い影響を残し続けることです。塩津健・地区会員増強委員長も述べるように、新たな会員との出会いはクラブに活力をもたらします。そのためには組織の「質」を高めることが不可欠です。ババロラ会長が説く通り、新しい世代のために価値を薄めるのではなく、価値を高めて導く姿勢が必要です。

3. 「過度な適応」という課題と「不変の矜持」

現在、若年層に合わせすぎるあまり、ロータリー本来の「凜としたカッコよさ」が隠れ、誇りを持つ中堅会員が離脱するという課題が生じています。多忙な世代に応じた例会形式の柔軟化やデジタル化といった「変革」は大いに進めるべきです。しかし、「四つのテスト」や「超我の奉仕」に代表される高い職業倫理や品格という「不変の矜持」は決して捨ててはなりません。

4. 今後の取り組み

会員の「数と質」を向上させるため、以下の3点を推進します。

1. クラブの「芯」の再確認(中堅会員の知恵を尊重し、低俗化を防ぐ)
2. 誇りあるバトンパス(若年層への教育・オリエンテーション強化)
3. 3,000名への誇りある回帰(迎合ではなく憧れによる増強)

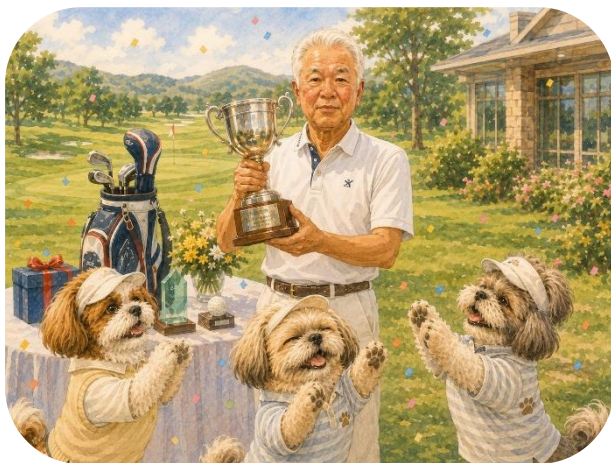
成功のための具体的な方策として、毎月の増強委員会ミーティング懇親会を実行します。中堅・ベテラン会員の経験を正しく伝え、入会基準の品位を保ちながら活動を可視化し、一丸となって明るい未来へ歩んでまいりましょう。

2026-2027年度 2630地区会員増強目標は、各クラブ純増1名です。ロータリーを未来につなげるために純増1名にむけて行動しましょう。



本日のゲスト
国際ロータリー第2630地区
会員増強委員会 副委員長
三曾田 雅子様

8月27日(火)メナードカントリークラブ青山コースへ行って来ました。
私は、残念ながら途中でリタイアしました。次回は頑張ります。
優勝は…木津会員！おめでとうございます！



会員の愛ペットご紹介コーナー

本日ご紹介するのは、中村会員の愛犬 豆柴のぷくちゃん(1才)です。
1年でこんなに凛々しく成長しました。お顔もキリっとしていてかわいいです♪
また紹介して欲しい方がいたら、写真お待ちしております。



紹介していただけたら、イラストの動物たちが
どんどん増えていきます(笑)

●おまけ●

鈴木会長が買ってくださった「Plaud Note Pro」
録音はもちろん、文字起こしと内容の要約まで精度高くしてくれるので、
週報作成にとっても助かっています。
ありがとうございました。

